



FRANKLIN
TEMPLETON

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2011年1月24日～2031年1月23日まで	
運用方針	主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株マザーファンド	ブラジルの証券取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
組入制限	当ファンド	フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持します。 株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	決算日（原則として毎月23日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

フランクリン・テンプルトン・ブラジル 高配当株ファンド（毎月分配型）

運用報告書（全体版）

第181期 決算日 2026年2月24日

第182期 決算日 2026年3月23日

第183期 決算日 2026年4月23日

第184期 決算日 2026年5月25日

第185期 決算日 2026年6月23日

第186期 決算日 2026年7月23日

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株ファンド（毎月分配型）」は、2026年7月23日に第186期の決算を行いましたので、第181期、第182期、第183期、第184期、第185期、第186期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

お問い合わせ先

TEL 03-5219-5947

（受付時間 営業日の9:00～17:00）

<https://www.franklintempleton.co.jp>

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 期 騰 落 中 率			
	円		円	%	%	%	百万円
157期(2024年2月26日)	3,710		10	3.7	95.0	—	2,917
158期(2024年3月25日)	3,727		10	0.7	95.8	—	2,856
159期(2024年4月23日)	3,567		10	△ 4.0	95.3	—	2,668
160期(2024年5月23日)	3,621		10	1.8	92.8	—	2,636
161期(2024年6月24日)	3,409		10	△ 5.6	94.6	—	2,471
162期(2024年7月23日)	3,446		10	1.4	95.7	—	2,468
163期(2024年8月23日)	3,293		10	△ 4.1	93.9	—	2,369
164期(2024年9月24日)	3,242		10	△ 1.2	95.1	—	2,308
165期(2024年10月23日)	3,277		10	1.4	93.2	—	2,355
166期(2024年11月25日)	3,209		10	△ 1.8	93.2	—	2,182
167期(2024年12月23日)	2,944		10	△ 7.9	92.4	—	1,997
168期(2025年1月23日)	3,019		10	2.9	91.7	—	2,012
169期(2025年2月25日)	3,077		10	2.3	93.8	—	2,022
170期(2025年3月24日)	3,164		10	3.2	95.1	—	1,782
171期(2025年4月23日)	3,011		10	△ 4.5	94.6	—	1,696
172期(2025年5月23日)	3,186		10	6.1	95.7	—	1,787
173期(2025年6月23日)	3,380		10	6.4	95.8	—	1,741
174期(2025年7月23日)	3,272		10	△ 2.9	96.7	—	1,671
175期(2025年8月25日)	3,528		10	8.1	96.4	—	1,766
176期(2025年9月24日)	3,828		10	8.8	97.3	—	1,859
177期(2025年10月23日)	3,804		10	△ 0.4	98.0	—	1,820
178期(2025年11月25日)	4,211		10	11.0	96.6	—	1,986
179期(2025年12月23日)	3,997		10	△ 4.8	94.1	—	1,888
180期(2026年1月23日)	4,718		10	18.3	94.4	—	2,286
181期(2026年2月24日)	5,088		10	8.1	94.5	—	2,561
182期(2026年3月23日)	4,711		10	△ 7.2	93.9	—	2,430
183期(2026年4月23日)	5,477		10	16.5	92.9	—	2,920
184期(2026年5月25日)	4,849		10	△11.3	94.7	—	2,671
185期(2026年6月23日)	4,768		10	△ 1.5	94.0	—	2,684
186期(2026年7月23日)	5,002		10	5.1	94.2	—	2,797

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されている指標等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			騰 落 率		
第181期	(期 首) 2026年 1 月23日	円 4,718	% —	% 94.4	% —
	1 月末	4,828	2.3	95.5	—
	(期 末) 2026年 2 月24日	5,098	8.1	94.5	—
第182期	(期 首) 2026年 2 月24日	5,088	—	94.5	—
	2 月末	5,222	2.6	94.5	—
	(期 末) 2026年 3 月23日	4,721	△ 7.2	93.9	—
第183期	(期 首) 2026年 3 月23日	4,711	—	93.9	—
	3 月末	4,903	4.1	94.2	—
	(期 末) 2026年 4 月23日	5,487	16.5	92.9	—
第184期	(期 首) 2026年 4 月23日	5,477	—	92.9	—
	4 月末	5,199	△ 5.1	95.5	—
	(期 末) 2026年 5 月25日	4,859	△11.3	94.7	—
第185期	(期 首) 2026年 5 月25日	4,849	—	94.7	—
	5 月末	4,862	0.3	93.8	—
	(期 末) 2026年 6 月23日	4,778	△ 1.5	94.0	—
第186期	(期 首) 2026年 6 月23日	4,768	—	94.0	—
	6 月末	4,844	1.6	94.0	—
	(期 末) 2026年 7 月23日	5,012	5.1	94.2	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

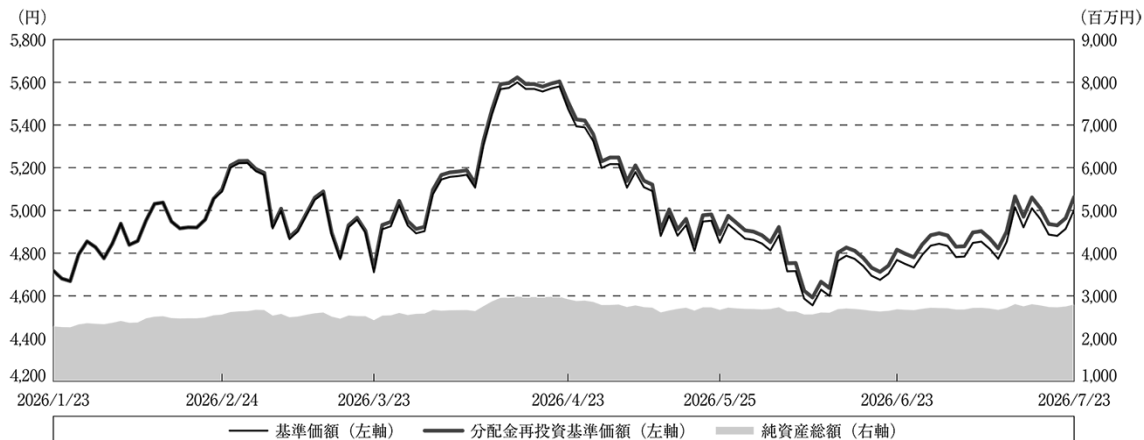
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2026年1月24日～2026年7月23日)



第181期首：4,718円

第186期末：5,002円 (既払分配金(税込み):60円)

騰落率：7.3% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2026年1月23日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期のパフォーマンス(騰落率)は、プラス(分配金再投資ベース)となりました。堅調な配当に加え、リアル高・円安が進んだことから、為替要因がプラスとなりました。一方、株式要因はマイナスとなりました。

当作成期のブラジル株式市場は若干上昇しました。

期の前半は、ブラジル中央銀行（BCB）が2026年1月の金融政策決定会合で政策金利を据え置いたものの、次回の会合での利下げを示唆したことなどから、株式市場は上昇しました。しかし、その後はイラン情勢の悪化を背景に投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、ブラジルの株式市場は下落しました。また、原油先物価格の高騰が続くなか、BCBの利下げ幅が縮小するとの見方が優勢となったことも、株式市場の下落要因となりました。

期の半ばは、米国とイランによる2週間の停戦合意を受けて市場心理が改善したことから、ブラジル株式市場は上昇しました。しかし、その後は米国とイランの和平協議の停滞を受けて、原油先物価格が上昇したことから、インフレ懸念によりBCBの利下げペースが鈍化するとの見方が市場で広がったため、株式市場は下落に転じました。

期の後半は、トランプ米大統領によるイランへの軍事攻撃計画の中止表明を受けて、市場のリスクセンチメントが回復したことなどが、ブラジル株式市場の上昇要因となりました。一方、中東情勢の緊張緩和を背景とした原油安を受けて、資源関連株が軟調に推移したことが、株式市場の下落要因となりました。

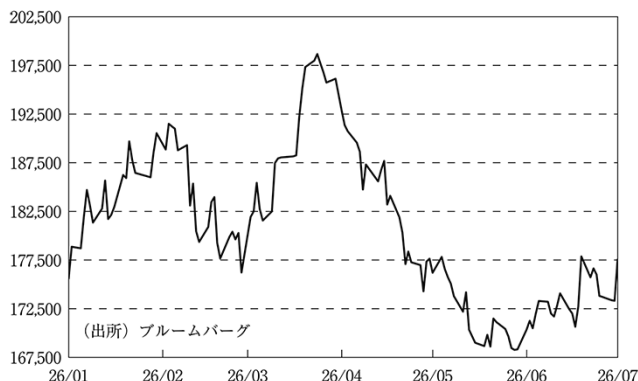
当作成期のブラジルリアル・円相場は、リアル高・円安となりました。

期の前半は、高市首相が植田日銀総裁に対し追加利上げへの懸念を伝えたとの報道を受け、市場では金融政策の先行き不透明感が意識されたほか、日本政府が金融緩和に前向きとみられる学識者を日銀審議委員に起用する人事を提示したことから、リアル高・円安が優勢となりました。

期の半ばは、イランと米国の軍事衝突を巡る一時停戦を受け、中東情勢の緊張緩和への期待が高まったことから、投資家のリスク選好姿勢が強まると、リアル高・円安が進みました。

期の後半は、中東情勢の緩和を背景に投資家のリスク選好姿勢が強まったことがリアル高・円安の要因となったものの、原油安が産油国通貨であるリアルの重しとなり、リアル・円相場は方向感に欠ける展開となりました。

ブラジル・ボベスパ指数の推移



ブラジルリアル／円レートの推移



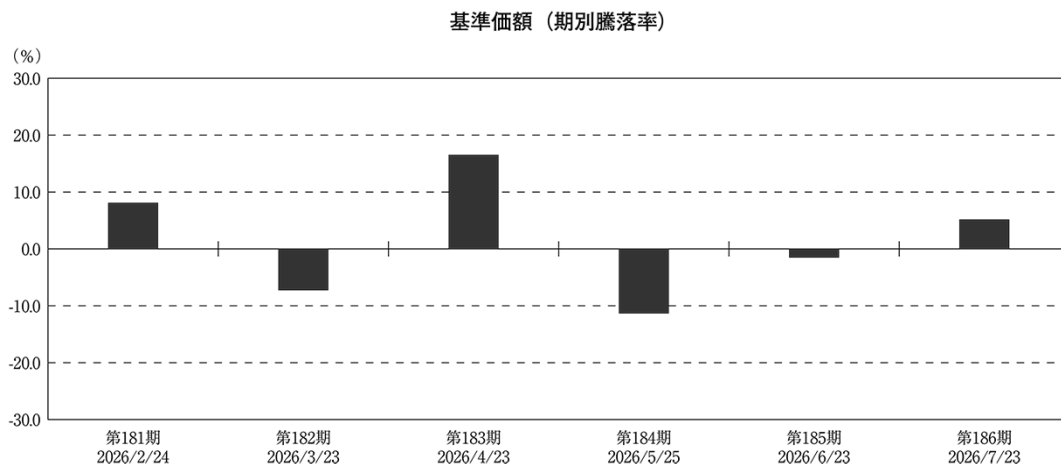
当ファンドはフランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株マザーファンド受益証券への投資を通じて、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めます。また、組み入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当作成期においては、高水準の配当利回りが期待できるブラジル株式への投資を行いました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2026年1月24日～2026年7月23日)

市場に広く認知されている指標等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

以下のグラフは、作成期間の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第181期	第182期	第183期	第184期	第185期	第186期
	2026年1月24日～ 2026年2月24日	2026年2月25日～ 2026年3月23日	2026年3月24日～ 2026年4月23日	2026年4月24日～ 2026年5月25日	2026年5月26日～ 2026年6月23日	2026年6月24日～ 2026年7月23日
当期分配金 (対基準価額比率)	10 0.196%	10 0.212%	10 0.182%	10 0.206%	10 0.209%	10 0.200%
当期の収益	9	—	10	10	4	10
当期の収益以外	0	10	—	—	5	—
翌期繰越分配対象額	2,257	2,247	2,635	2,649	2,644	2,647

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンドは、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うファンドです。引き続き、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2026年 1 月24日～2026年 7 月23日)

項 目	第181期～第186期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 48	% 0. 965	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(23)	(0. 464)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(23)	(0. 464)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0. 038)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	2	0. 045	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数
(株 式)	(2)	(0. 045)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	8	0. 159	(c)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(7)	(0. 135)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0. 010)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 等 費 用)	(1)	(0. 014)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に 係る費用
合 計	58	1. 169	
作成期間の平均基準価額は、4, 976円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

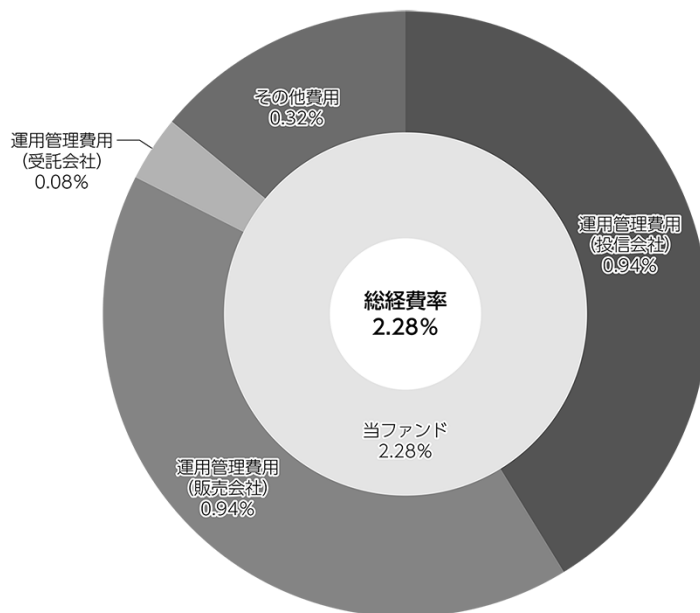
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.28%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2026年 1 月24日～2026年 7 月23日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第181期～第186期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
フランクリン・テンブルトン・ブラジル高配当株マザーファンド	303, 441	721, 351	169, 796	401, 796

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2026年 1 月24日～2026年 7 月23日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第181期～第186期
	フランクリン・テンブルトン・ブラジル高配当株マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	2, 469, 541千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	5, 597, 293千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0. 44

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2026年 1 月24日～2026年 7 月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2026年 1 月24日～2026年 7 月23日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2026年 1 月24日～2026年 7 月23日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2026年7月23日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第180期末	第186期末	
	口 数	口 数	評 価 額
フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株マザーファンド	千口 1,037,326	千口 1,170,971	千円 2,807,521

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2026年7月23日現在)

項 目	第186期末	
	評 価 額	比 率
フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株マザーファンド	千円 2,807,521	% 99.6
コール・ローン等、その他	10,532	0.4
投資信託財産総額	2,818,053	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（5,933,224千円）の投資信託財産総額（6,023,314千円）に対する比率は98.5%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、7月23日における邦貨換算レートは、1米ドル=163.12円、1ブラジルレアル=32.2615円です。

項 目	第181期末	第182期末	第183期末	第184期末	第185期末	第186期末
	2026年2月24日現在	2026年3月23日現在	2026年4月23日現在	2026年5月25日現在	2026年6月23日現在	2026年7月23日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	2,578,183,586	2,472,035,591	2,938,254,247	2,687,785,374	2,700,950,631	2,818,053,753
^{フナナリシ・ナバルトシ・ナゾル} 固定資産 ^{ナゾル}	2,570,272,092	2,439,605,745	2,930,795,174	2,682,309,804	2,694,695,619	2,807,521,867
未収入金	7,911,494	32,429,846	7,459,073	5,475,570	6,255,012	10,531,886
(B) 負債	17,159,253	41,368,967	17,453,120	15,822,240	16,113,900	20,584,057
未払収益分配金	5,033,554	5,159,962	5,333,331	5,510,200	5,631,057	5,592,653
未払解約金	7,911,494	32,429,846	7,459,073	5,475,570	6,255,012	10,531,886
未払信託報酬	4,122,797	3,687,937	4,549,260	4,720,165	4,118,593	4,348,608
その他未払費用	91,408	91,222	111,456	116,305	109,238	110,910
(C) 純資産総額(A－B)	2,561,024,333	2,430,666,624	2,920,801,127	2,671,963,134	2,684,836,731	2,797,469,696
元本	5,033,554,755	5,159,962,036	5,333,331,704	5,510,200,538	5,631,057,811	5,592,653,308
次期繰越損益金	△2,472,530,422	△2,729,295,412	△2,412,530,577	△2,838,237,404	△2,946,221,080	△2,795,183,612
(D) 受益権総口数	5,033,554,755口	5,159,962,036口	5,333,331,704口	5,510,200,538口	5,631,057,811口	5,592,653,308口
1万口当たり基準価額(C／D)	5,088円	4,711円	5,477円	4,849円	4,768円	5,002円

(注) 元本の状況

(注) 元本の欠損
純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,795,183,612円であります。

○損益の状況

項 目	第181期	第182期	第183期	第184期	第185期	第186期
	2026年 1 月24 日～ 2026年 2 月24 日	2026年 2 月25 日～ 2026年 3 月23 日	2026年 3 月24 日～ 2026年 4 月23 日	2026年 4 月24 日～ 2026年 5 月25 日	2026年 5 月26 日～ 2026年 6 月23 日	2026年 6 月24 日～ 2026年 7 月23 日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	191,603,313	△ 185,781,017	399,220,746	△ 323,693,992	△ 33,554,711	140,191,631
売買益	192,991,585	1,787,358	409,379,158	3,881,060	1,232,843	141,611,258
売買損	△ 1,388,272	△ 187,568,375	△ 10,158,412	△ 327,575,052	△ 34,787,554	△ 1,419,627
(B) 信託報酬等	△ 4,214,205	△ 3,779,159	△ 4,660,716	△ 4,836,470	△ 4,227,831	△ 4,459,518
(C) 当期損益金 (A + B)	187,389,108	△ 189,560,176	394,560,030	△ 328,530,462	△ 37,782,542	135,732,113
(D) 前期繰越損益金	620,752,520	782,081,132	565,215,793	934,164,344	592,287,785	539,579,226
(E) 追加信託差損益金	△3,275,638,496	△3,316,656,406	△3,366,973,069	△3,438,361,086	△3,495,095,266	△3,464,902,298
(配当等相当額)	(332,975,453)	(382,762,095)	(451,178,940)	(518,326,950)	(563,251,827)	(568,959,080)
(売買損益相当額)	(△3,608,613,949)	(△3,699,418,501)	(△3,818,152,009)	(△3,956,688,036)	(△4,058,347,093)	(△4,033,861,378)
(F) 計 (C + D + E)	△2,467,496,868	△2,724,135,450	△2,407,197,246	△2,832,727,204	△2,940,590,023	△2,789,590,959
(G) 収益分配金	△ 5,033,554	△ 5,159,962	△ 5,333,331	△ 5,510,200	△ 5,631,057	△ 5,592,653
次期繰越損益金 (F + G)	△2,472,530,422	△2,729,295,412	△2,412,530,577	△2,838,237,404	△2,946,221,080	△2,795,183,612
追加信託差損益金	△3,275,638,496	△3,316,656,406	△3,366,973,069	△3,438,361,086	△3,495,095,266	△3,464,902,298
(配当等相当額)	(333,197,247)	(382,919,311)	(451,428,323)	(518,934,003)	(563,437,901)	(569,004,029)
(売買損益相当額)	(△3,608,835,743)	(△3,699,575,717)	(△3,818,401,392)	(△3,957,295,089)	(△4,058,533,167)	(△4,033,906,327)
分配準備積立金	803,108,074	776,921,170	954,442,492	941,197,843	925,751,137	911,818,838
繰越損益金	—	△ 189,560,176	—	△ 341,074,161	△ 376,876,951	△ 242,100,152

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬（販売会社に支払う手数料を除いた額）のうち、フランクリン・テンプレートン・ブラジル高配当株マザーファンドに対応する額の100分の96相当額を支弁しております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第181期	第182期	第183期	第184期	第185期	第186期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	4,930,954	0	5,999,400	12,543,699	2,473,697	7,337,573
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	182,458,154	0	206,147,414	0	0	0
(C) 収益調整金	333,197,247	382,919,311	451,428,323	518,934,003	563,437,901	569,004,029
(D) 分配準備積立金	620,752,520	782,081,132	747,629,009	934,164,344	928,908,497	910,073,918
分配対象収益額 (A + B + C + D)	1,141,338,875	1,165,000,443	1,411,204,146	1,465,642,046	1,494,820,095	1,486,415,520
(1 万口当たり収益分配対象額)	(2,267)	(2,257)	(2,645)	(2,659)	(2,654)	(2,657)
収 益 分 配 金	5,033,554	5,159,962	5,333,331	5,510,200	5,631,057	5,592,653
(1 万口当たり収益分配金)	(10)	(10)	(10)	(10)	(10)	(10)

○分配金のお知らせ

	第181期	第182期	第183期	第184期	第185期	第186期
1 万口当たり分配金（税込み）	10円	10円	10円	10円	10円	10円

- ◇分配金をお支払いする場合
分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。
- ◇分配金を再投資する場合
お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。
- ◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

<お知らせ>

2026年4月1日付で一般社団法人投資信託協会と一般社団法人日本投資顧問業協会は合併し、名称を「一般社団法人資産運用業協会」に変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

そのほか、弊社の投資信託約款において文言の平仄を合わせるとともに、より適切な記載とするため、所要の変更を行いました。

（変更日：2026年4月1日）

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2026年7月23日現在）

<フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株マザーファンド>

下記は、フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株マザーファンド全体(2,497,912千口)の内容です。

外国株式

銘	柄	第180期末		第186期末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ブラジル)		百株	百株	千ブラジルレアル	千円	
CYRELA BRAZIL REALTY SA-PREF		341	—	—	—	一般消費財・サービス
CYRELA BRAZIL REALTY SA EMP		1,822	1,788	3,805	122,778	一般消費財・サービス
COMPANHIA PARANAENSE DE ENER		8,600	6,118	9,146	295,095	公益事業
VALE SA		1,782	1,766	13,264	427,919	素材
ITAUSA SA		9,913	7,290	10,075	325,057	金融
MARCOPOLO SA-PREF		5,792	5,118	2,697	87,022	資本財・サービス
PETROBRAS - PETROLEO BRAS-PR		3,233	3,069	13,069	421,648	エネルギー
BANCO BRADESCO SA-PREF		4,069	4,170	7,910	255,220	金融
CPFL ENERGIA SA		1,238	1,414	6,607	213,160	公益事業
ITAU UNIBANCO HOLDING S-PREF		2,608	3,700	15,877	512,223	金融
MULTIPLAN EMPREENDIMENTOS		1,219	1,394	4,038	130,294	不動産
HYPERA SA		1,396	—	—	—	ヘルスケア
BANCO SANTANDER BRASIL-UNIT		1,563	1,471	3,965	127,924	金融
FLEURY SA		2,244	2,350	3,913	126,244	ヘルスケア
DIRECIONAL ENGENHARIA SA		3,830	3,482	4,074	131,449	一般消費財・サービス
TELEFONICA BRASIL S.A.		1,674	1,226	4,340	140,038	コミュニケーション・サービス
ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT		1,302	1,223	4,125	133,099	公益事業
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES		722	755	3,217	103,796	金融
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO		4,650	4,097	6,515	210,193	金融
CURY CONSTRUTORA E INCORPORA		1,834	1,550	4,683	151,099	一般消費財・サービス
CAIXA SEGURIDADE PARTICIPACO		2,819	2,630	5,898	190,288	金融
ALLOS SA		2,041	3,172	8,715	281,180	不動産
TIM SA		1,694	1,926	4,261	137,468	コミュニケーション・サービス
ISA ENERGIA BRASIL SA		938	980	2,797	90,261	公益事業
AXIA ENERGIA SA		1,453	2,122	10,969	353,880	公益事業
AXIA ENERGIA-PR C		366	383	1,951	62,966	公益事業
BRADSAUDE SA		—	3,435	5,160	166,486	ヘルスケア
PRIO SA		709	891	5,327	171,874	エネルギー
BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT		1,439	1,377	7,852	253,328	金融
合 計	株 数 ・ 金 額	71,304	68,911	174,263	5,622,002	
	銘 柄 数 < 比 率 >	28	27	—	<93.9%>	

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株マザーファンド

運用状況のご報告

第15期 決算日 2026年1月23日

(計算期間：2025年1月24日～2026年1月23日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「フランクリン・テンプルトン・ブラジル高配当株マザーファンド」の第15期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限（2011年1月24日設定）
運 用 方 針	1. 主としてブラジルの証券取引所に上場している株式を中心に投資を行います。 2. 主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、銘柄の流動性に配慮しながらポートフォリオを構築します。 3. 原則として外貨建て資産の為替ヘッジはしません。
主 要 運 用 対 象	ブラジルの証券取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
11期(2022年 1 月24日)	円		%	%	%	百万円
	8, 875		2. 7	93. 6	—	7, 791
12期(2023年 1 月23日)	11, 233		26. 6	91. 0	—	6, 674
13期(2024年 1 月23日)	15, 078		34. 2	94. 5	—	7, 249
14期(2025年 1 月23日)	13, 418		△11. 0	91. 2	—	4, 792
15期(2026年 1 月23日)	22, 126		64. 9	94. 0	—	5, 531

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。
(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落	率		
(期 首)	円		%	%	%
2025年 1 月23日	13, 418		—	91. 2	—
1 月末	13, 765		2. 6	93. 4	—
2 月末	13, 406		△ 0. 1	86. 9	—
3 月末	14, 037		4. 6	96. 6	—
4 月末	14, 171		5. 6	95. 7	—
5 月末	14, 736		9. 8	97. 0	—
6 月末	15, 313		14. 1	96. 1	—
7 月末	15, 301		14. 0	96. 8	—
8 月末	16, 553		23. 4	96. 7	—
9 月末	17, 684		31. 8	97. 4	—
10月末	18, 392		37. 1	99. 3	—
11月末	20, 067		49. 6	96. 2	—
12月末	18, 995		41. 6	94. 5	—
(期 末)					
2026年 1 月23日	22, 126		64. 9	94. 0	—

(注) 騰落率は期首比です。
(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2025年1月24日～2026年1月23日)



○基準価額の主な変動要因

当期のパフォーマンス（騰落率）はプラスとなりました。堅調な配当に加え、株式市場の上昇を背景に、株式要因がプラスとなりました。また、リアル高・円安が進んだことから、為替要因もプラスとなりました。

当期のブラジル株式市場は上昇しました。

期の前半は、トランプ米大統領が発表した相互関税に対する中国による報復措置を受けて貿易戦争が激化するとの懸念から、株式市場は一時下落しました。しかし、その後は米政権が相互関税の一部を90日間停止すると発表したことから、世界経済への影響を懸念する投資家に安心感が広がったため、株式市場は上昇に転じました。

期の半ばは、格付け会社ムーディーズが、財政政策を巡る不透明感からブラジルの格付け見通しを引き下げたことなどを背景に、株式市場は一時下落しました。しかし、その後は米国がブラジルからの輸入品に対する関税を50%に引き上げたものの、広範な品目が関税の適用除外となったほか、ブラジルからの報復関税の発表もなかったことから、関税に対する過度な懸念が後退したため、株式市場は上昇しました。

期の後半は、ブラジル中央銀行 (BCB) が金融政策決定会合で政策金利を据え置いたものの、2026年に金融緩和サイクルを開始するとの期待が市場で高まったことなどから、ブラジルの株式市場は上昇しました。また、トランプ米大統領がグリーンランド問題を巡る欧州8カ国への関税措置を撤回すると表明したことを背景に、投資家のリスク選好が強まったことも、株式市場が上昇する要因となりました。

当期のブラジルリアル・円相場は、リアル高・円安となりました。

期の前半は、トランプ米大統領による相互関税などの発表を受けて、投資家のリスク回避姿勢が強まったため、安全資産とされる日本円が対リアルで上昇しました。しかし、その後は米政権が対中強硬姿勢を緩和させる可能性があるとの報道を受けて、市場のリスク回避姿勢が和らいだことから、リアル高・円安に転じました。

ブラジル・ボベスパ指数の推移



ブラジルリアル／円レートの推移



期の半ばは、米中による電話協議開催の報道を受け、世界的な貿易摩擦の激化が回避されるとの期待が高まったことから、投資家のリスク選好が強まったため、リアル高・円安が一段と進みました。また、米国のブラジルに対する関税措置への過度な懸念が後退したことも、リアル高・円安の要因となりました。

期の後半は、積極財政志向とされる高市氏の自民党総裁選出を受け、日本の財政運営が拡張的になるとの思惑が広がり、リアル高・円安が進行しました。一方、ブラジルのボルソナロ前大統領による大統領選挙の後継候補指名の報道を受け、ブラジル市場が一時トリプル安の展開となったことが、リアル安・円高の要因となりました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めます。また、組み入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当期においては、高水準の配当利回りが期待できるブラジル株式への投資を行いました。

○今後の運用方針

当ファンドは、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うファンドです。引き続き、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025 年 1 月 24 日～2026 年 1 月 23 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 26 (26)	% 0.161 (0.161)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	57 (57)	0.353 (0.353)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	83	0.514	
期中の平均基準価額は、16,035円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2025 年 1 月 24 日～2026 年 1 月 23 日)

株式					
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ブラジル	百株	千ブラジルリアル	百株	千ブラジルリアル
		49,796	112,465	70,953	153,321
		(14,990)	(8,265)	(8,203)	(8,612)

(注) 金額は受渡し代金。
(注) 単位未満は切捨て。
(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2025 年 1 月 24 日～2026 年 1 月 23 日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合	
項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	7,107,908千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,390,073千円
(c) 売買高比率 (a) ／ (b)	1.61

(注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年1月24日～2026年1月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年1月23日現在)

外国株式

銘柄		株数	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等
			株数	評価額	価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(ブラジル)		百株	百株	千ブラジルレアル	千円	
CYRELA BRAZIL REALTY SA-PREF		—	341	879	26,382	一般消費財・サービス
CYRELA BRAZIL REALTY SA EMP		—	1,822	4,903	147,042	一般消費財・サービス
COMPANHIA PARANAENSE DE ENER		—	8,600	11,429	342,744	公益事業
VALE SA		2,288	1,782	14,789	443,516	素材
COMPANHIA PARANAENSE DE ENERGIA(PREF B)		8,860	—	—	—	公益事業
CENTRAIS ELETRICAS BRASILIER		2,014	—	—	—	公益事業
BANCO DO BRASIL S.A.		2,577	—	—	—	金融
ITAUSA SA		13,345	9,913	13,076	392,126	金融
MARCOPOLO SA-PREF		4,785	5,792	3,625	108,729	資本財・サービス
GERDAU SA-PREF		3,118	—	—	—	素材
PETROBRAS - PETROLEO BRAS-PR		4,217	3,233	10,859	325,655	エネルギー
BANCO BRADESCO SA-PREF		—	4,069	8,260	247,727	金融
RANDON PARTICIPACOES SA-PREF		3,313	—	—	—	資本財・サービス
CPFL ENERGIA SA		2,272	1,238	6,812	204,289	公益事業
ITAU UNIBANCO HOLDING S-PREF		3,034	2,608	11,238	337,007	金融
PORTO SEGURO SA		1,188	—	—	—	金融
LOJAS RENNER S.A.		2,085	—	—	—	一般消費財・サービス
TRANSMISSORA ALIANCA DE-UNIT		1,399	—	—	—	公益事業
CIA ENERGETICA MINAS GER-PRF		3,218	—	—	—	公益事業
MULTIPLAN EMPREENDIMENTOS		1,522	1,219	3,745	112,331	不動産
HYPERA SA		—	1,396	3,512	105,332	ヘルスケア
BANCO SANTANDER BRASIL-UNIT		—	1,563	5,495	164,784	金融
FLEURY SA		2,778	2,244	3,697	110,878	ヘルスケア
DIRECIONAL ENGENHARIA SA		1,600	3,830	5,259	157,713	一般消費財・サービス
TELEFONICA BRASIL S.A.		1,460	1,674	6,047	181,345	コミュニケーション・サービス
ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT		—	1,302	4,560	136,772	公益事業
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES		2,004	722	2,692	80,752	金融
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO		2,656	4,650	7,263	217,812	金融
NATURA &CO HOLDING SA		2,717	—	—	—	生活必需品
CURY CONSTRUTORA E INCORPORA		1,406	1,834	6,128	183,793	一般消費財・サービス
CAIXA SEGURIDADE PARTICIPACO		2,364	2,819	4,897	146,875	金融
ALLOS SA		—	2,041	6,002	179,991	不動産
TIM SA		3,536	1,694	4,094	122,793	コミュニケーション・サービス
PETRORECONCAVO SA		2,203	—	—	—	エネルギー
ISA ENERGIA BRASIL SA		1,520	938	2,575	77,228	公益事業
AXIA ENERGIA		—	1,453	7,948	238,348	公益事業
AXIA ENERGIA-PR C		—	366	1,941	58,206	公益事業
PRIO SA		1,227	709	3,282	98,442	エネルギー
BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT		956	1,439	8,391	251,629	金融
合 計	株 数 ・ 金 額	85,674	71,304	173,412	5,200,256	
	銘柄 数 < 比 率 >	29	28	—	< 94.0% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2026年 1月23日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	5,200,256	93.9
コール・ローン等、その他	338,971	6.1
投資信託財産総額	5,539,227	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産（5,441,969千円）の投資信託財産総額（5,539,227千円）に対する比率は98.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、1月23日における邦貨換算レートは、1米ドル=158.62円、1ブラジルレアル=29.9877円です。

○特定資産の価格等の調査

(2025年 1月24日～2026年 1月23日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年1月23日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,539,227,177
コール・ローン等	262,817,463
株式(評価額)	5,200,256,338
未収配当金	76,151,778
未収利息	1,598
(B) 負債	7,718,114
未払解約金	7,718,114
(C) 純資産総額(A－B)	5,531,509,063
元本	2,499,997,802
次期繰越損益金	3,031,511,261
(D) 受益権総口数	2,499,997,802口
1万口当たり基準価額(C／D)	22,126円

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額 3,571,824,842円

期中追加設定元本額 131,716,452円

期中一部解約元本額 1,203,543,492円

期末における1口当たりの純資産額は2.2126円です。

(注) 期末における元本の内訳

フランクリン・テンブルトン・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用) 1,462,671,054円

フランクリン・テンブルトン・ブラジル高配当株ファンド(毎月分配型) 1,037,326,748円

○損益の状況

(2025年 1月24日～2026年 1月23日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	468,928,138
受取配当金	468,644,577
受取利息	283,561
(B) 有価証券売買損益	1,904,459,891
売買益	2,148,791,251
売買損	△ 244,331,360
(C) 保管費用等	△ 16,456,419
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	2,356,931,610
(E) 前期繰越損益金	1,220,846,243
(F) 追加信託差損益金	100,739,809
(G) 解約差損益金	△ 647,006,401
(H) 計(D＋E＋F＋G)	3,031,511,261
次期繰越損益金(H)	3,031,511,261

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

＜お知らせ＞

＜主な約款変更に関するお知らせ＞

2023年11月の「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、改正法令の文言に合わせるため、約款に所要の変更を行いました。

（変更日：2025年4月1日）